

平成30年度関連基礎科学系のコアカリキュラム

関連基礎科学系では、以下の科目をコアカリキュラムとして設定している。コアカリキュラムとは、本系の基本的な授業科目であり、学生にできるだけ広く修得してもらいたいと考えて設けているものである。

講義名(S・A)	内 容	平成30年度担当教員
場の量子論Ⅰ(S)	場の量子論の基礎	菊川 芳夫
量子力学GⅡ*(A) (量子力学Ⅲ)	第2量子化、散乱問題等により進んだ量子力学	加藤 雄介
カオスの物理*(S) (カオス)	カオスを中心とした非線形現象の解析法	金子 邦彦
凝縮系の物性Ⅰ*(A) (物性物理学Ⅱ)	固体電子物性(バンド物理から半導体物理入門まで) ※学部で物性物理を履修したことのない人は、統合自然科学科の物性物理学Ⅰ(S)・凝縮系物理学(S)・物質基礎科学特論Ⅱ(S)の履修の可能性を指導教員と相談すること。	前田 京剛
分子科学基礎論(S)	分子科学の基礎	真船文隆・長谷川宗良
物質機能解析学Ⅰ*(A) (物質基礎科学特論Ⅲ)	物質の電子状態、物性・機能の解析法	増田茂・角野浩史

*は統合自然科学科との合併講義として開講したもので、カッコ内に統合自然科学科のカリキュラムにおける講義名を示す。学部生として該当する統合自然科学科や基礎科学科の講義を履修した場合には、大学院の単位とはならない。